第2章 災害に強く安全安心なまちづくり

2-1 防災体制の充実 2-1-1 災害に強いまちづくり

市兴	飲料給水車、給水コンテナの整備				担	⊒当課
事業	以科和小早、和小コンナナの金川 				糸	総務課
	・事業全体の内容 (事業期間:R 4 年度~R 5 年度)			施領	長の方向性	きと理由
+ *	災害時の飲料水の確保(給水車・給水タンク整備) 参考: 令和4年度給水コンテナ 1,653千円			□継続 □廃止	□充第 ■終了	
事業 内容	令和5年度給水車 14,242千円 理由:			理由:		
מינין ביי	・事業実施の効果					
	災害に強いまちづくりの強化			災害に強	いまちづ	くりの強化
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
R 4	令和4~5年度給水コンテナ、給水車の配備完了し、今後維持		Ę	事業費 (日	一円)	
~R5	管理を行っていきながら災害時に備えた。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計

2-1-1 災害に強いまちづくり

事業	内水氾濫対策事業				担	当課	
于木	的小心血对水 学术				建設課		
	・事業全体の内容 (事業期間:R 5 年度~R 9 年度)			施舒	後の方向性	と理由	
事業内容	 大雨により駒ケ嶺地区で内水氾濫が発生したことから、対	策を講じる	<i>.</i>	■継続 □廃止	□充集 □終了		
			理由:				
	・事業実施の効果 台風な					ことの大規模な自然災害 ことの大規模な自然災害	
	道路の冠水、住宅への浸水被害を防ぎ、現在の住まいに安 ができる。	心して暮ら	らすこと			財産を守る	
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
R5~	河川・地形の現況測量、事前河川協議を実施。	事業費(千円)					
R 9	河川・地形の現成側里、争削河川協議を天施。 	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	水路設計、用地測量、河川協議、用地取得		16,000			16,000	
R 8	工事		30,000			30,000	
R 9	工事		20,000			20,000	

2-1-1 災害に強いまちづくり

事業	 河川維持事業				担	1当課
尹木					都市建設課	
	・事業全体の内容 (事業期間:R 6 年度~R 9 年度)	施第	乗の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	と理由		
★₩	 町管理河川の維持・補修工事を実施し、適切な維持管理を	■継続 □廃止	□充実 □終了			
事業内容				理由:		
1311	・事業実施の効果					
	河川の排水能力が確保できる。	施設の適切な維持管理により、災害を防ぐため。				
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定			•		
R 6	河川堆砂除却・堤体補修の実施。		事業費(千円)			
K O	河川堆砂 赤河・堤 竹 でり天 。 	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	堆砂除却・堤体補修・除草の実施				2,500	2,500
R 8	堆砂除却・堤体補修・除草の実施				3,000	3,000
R 9	堆砂除却・堤体補修・除草の実施				3,000	3,000

2-1-1 災害に強いまちづくり

事業	個人木造住宅耐震改修補助				担	.当課
尹未	個人不足住七 展以16相功 				建設課	
	・事業全体の内容 (事業期間: H 23 年度~R 9 年度) 耐震診断等において補強が必要な住宅に対し、耐震改修費の補助を行う。 耐震改修工事に要する費用の2分の1を補助。				(もの方向性	と理由
±					□充実 □終了	
事業内容	間及のドイヤに女子の長川のとガジーと間切り			理由:		
' ' ' '	・事業実施の効果			耐震基準	に満たなし	ハ住戸の耐
	耐震化促進。					ために必要
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
H23	耐震化促進のため募集を行った。		1	事業費(予	f円)	
~R6		国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	耐震改修に対し助成事業を実施	660			340	1,000
R 8	耐震改修に対し助成事業を実施	660			340	1,000
R 9	耐震改修に対し助成事業を実施	660			340	1,000

2-1-1 災害に強いまちづくり

事業	個人住宅耐震診断補助事業				担	当課	
尹未	個人性七 展診例				都市建設課		
	・事業全体の内容 (事業期間:H 23 年度~R 9 年度)	・事業全体の内容 (事業期間:H 23 年度~R 9 年度)					
	旧耐震基準にて建築された木造住宅の倒壊による、人的被害の危険性が高いために耐震性を調査する。				□充実 □終了		
事業内容	耐震診断者の派遣に要する費用の額を助成。			理由:			
1,211	・事業実施の効果				に満たな	い住戸の耐	
	耐震改修促進。					ために必要	
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
H23	耐震化促進のため募集を行った。		Ę	事業費(=	f円)		
\sim R 6	別長10位進のため券末で1] フた。 	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	住宅耐震診断1戸	117		6	137	260	
R 8	住宅耐震診断1戸	117		6	137	260	
R 9	住宅耐震診断1戸	117		6	137	260	

2-1-1 災害に強いまちづくり

車業	事業「ブロック塀等撤去補助事業					当課
尹禾	ノロノノ州付別公門の学来				都市	建設課
	・事業全体の内容 (事業期間:H 31 年度~R 9 年度)			施卸	策の方向性	と理由
+ ₩	地震発生時等におけるブロック塀等の倒壊による被害を防止し安全を確保す あため、ブロック塀等の撤去に対し補助金を交付する。					星 □縮小 □新規
事業内容				理由:		
130	・事業実施の効果					# A th th #
	ブロック塀等の倒壊による被害の防止。					壊の被害を 要である。
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
H31	ブロック塀等の倒壊の被害防止のため募集を行った。		1	事業費(千円)	
~R6	プロック研号の関係の報告的正のため券来で1] フた。 	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	ブロック塀等撤去に対し助成事業を実施	150			50	200
R 8	ブロック塀等撤去に対し助成事業を実施	150			50	200
R 9	ブロック塀等撤去に対し助成事業を実施	150			50	200

2-1-1 災害に強いまちづくり

事業	下水道施設耐水化事業				担	当課	
尹未					都市	建設課	
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 3 年度)			施領	後の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	と理由	
+ *	新地浄化センターにおいて、台風等の災害により発生する浸水被害を防止する るため耐水化計画を策定し、計画的な改築等を実施する。				□充集 ■終了		
事業 内容				理由:			
r 3 Ta	・事業実施の効果			耐水化計画策定の結果、対策			
	災害時にも施設の機能維持。				当束足のこったため		
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
R 3	 耐水化計画策定の結果、対策不要となった。		事業費(千円)				
κ	別外化計画承延の相未、対象个安となった。 	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7							
R 8							
R 9							

2-1-1 災害に強いまちづくり

事業	上下水道施設耐震化事業				担	<u>l</u> 当課
尹未	工「小足爬成側房心争来				都市建設課	
	・事業全体の内容 (事業期間:R 6 年度~R 9 年度)	施第	策の方向性	と理由		
±**	地震災害時において、水道と下水道の両方の機能確保することが重要なため、上下水道それぞれの管理者で調整し一体となった耐震化計画を策定し施設の改築を図る。 ・事業実施の効果				□充実 □終了	
│ 事 業 │ 内容						
1,10						
	耐震化促進。	地震災害に強い施設の整備のため。				
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
R 6	上下水道耐震化計画策定		Ę	事業費(千円)	
K O	工「小垣間辰化計画來と	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	下水道施設の耐震化(調査・検討)					0
R 8	下水道施設の耐震化(調査・改築)				5,000	5,000
R 9	下水道施設の耐震化(調査・改築)				5,000	5,000

2-1-2 地域防災力の向上

					±F	3当課
事業	自主防災組織育成支援補助事業					
				総務課		
	・事業全体の内容 (事業期間:H 23 年度~R 9 年度)			施第	策の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	と理由
± **	各地域の自主防災組織の防災活動の支援及び組織の育成強 実施)	災訓練の	■継続 □廃止	□充実 □終了		
事業内容	大儿的			理由:		
שניו	・事業実施の効果	ᄼᅩᇠᄽᄱᇞᅔᅷᆉᄧᇩᅩᅩ				
	地域防災力の向上。	自主防災組織育成支援による 地域防災力の向上				
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
H23	継続して防災資機材の更新、新規購入を行う。		Ī	事業費(二	f円)	
~R6		国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	防災資機材の更新・新規購入				150	150
R 8	防災資機材の更新・新規購入				150	150
R 9	防災資機材の更新・新規購入				150	150

2-1-2 地域防災力の向上

事業	 災害に強い情報連携システム構築				担	当課
尹未	火舌に短い情報建物システム情報 			ſ	総務課	
1	・事業全体の内容 (事業期間:R 6 年度~R 9 年度)		-	施罗	策の方向性の	と理由
ਰ ਘ	携帯電話、PCを利用し災害情報等をメール配信、住民や 達を迅速に行う。	職員参集(の情報伝	■継続 □廃止	□充実 □終了	
事業 内容	全国瞬時警報システム(J-ALERT)との連携		!	理由:		
PIA	・事業実施の効果	l	災害情報の迅速な伝達体制の			
	一斉配信が行えることから短時間で多くの住民へ情報が伝		整備		7)C=1111274	
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
R 6	R3にシステムの更新を図り、以降、新システムの運用を行っ		Ę	事業費(千	千円)	
ΚO	ていく。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	災害に強い情報連携システムの運用				2,970	2, 970
R 8	災害に強い情報連携システムの運用				2,970	2, 970
R 9	災害に強い情報連携システムの運用				2,970	2,970

2-1-2 地域防災力の向上

車業						担当課		
尹未	が中子校・防炎セクターにあける防炎教育の元夫 				総務課/	′教育総務課		
	・事業全体の内容 (事業期間:H 28 年度~R 9 年度)			施領	後の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	と理由		
±	│ │ 小中学校における児童・生徒を対象とする防災教育や、防 │ る町民を対象とする防災教育を実施する。	■継続 □廃止	□充実 □終了					
事業内容		理由:						
' ' ' '	・事業実施の効果			D+ (((+/+ -+-	L 7 1161	L+11+(\(\dagger\)		
	自然災害に対する正しい理解と防災を学ぶことへの動機付 展・浸透させるなど、生き抜く力を育むことができる。	け、災害	文化を発	防災教育 向上	による地	域防災力の		
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
H23	 継続して、防災教育実施及び防災教育用品の更新を図った。		Ę	事業費(予	f円)			
~R6	一般がして、例次教育夫施及し例次教育用品の更新を図った。 	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	小中学校生・一般町民への防災教育実施及び防災教育用品の更新				200	200		
R 8	小中学校生・一般町民への防災教育実施及び防災教育用品の更新		·		200	200		
R 9	小中学校生・一般町民への防災教育実施及び防災教育用品の更新				200	200		

2-1-2 地域防災力の向上

					拒	当課
事業	全国瞬時警報システム(J-ALERT)の運用				総務課	
	・事業全体の内容 (事業期間:H 28 年度~R 9 年度)			施舒	乗の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	と理由
±	消防庁、気象庁からの対処に時間的余裕のない事態に関す を用いて、町の防災無線を自動起動させ住民に瞬時に伝達			■継続 □廃止	□充実 □終了	
事業内容	用する。			理由:		
1,10	・事業実施の効果	警報等の情報を住民に伝達を				
	国民保護に関する情報、津波注意報、警報等の情報が瞬時 る。	に住民へ	伝達され		があるた	
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
H28	継続して、J-ALERTシステムの保守業務を行う。		Ę	事業費(仟円)	
~R6		国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	J-ALERTシステムの保守業務				265	265
R 8	J-ALERTシステムの保守業務				265	265
R 9	J-ALERTシステムの保守業務				265	265

2-1-2 地域防災力の向上

事業	地域防災計画にもとづく事業実施				担	3当課	
尹未	地域的火計画にもとうく事業大心				総務課		
	・事業全体の内容 (事業期間:H 30 年度~R 9 年度)			施急	後の方向性	生と理由	
+ *	防災・減災対策のための事業及び防災力向上に係る事業の実施。 避難施設・避難路整備、津波・洪水・土砂災害等の水害対策、災害時応援協 事業 定の推進など。				□充第 □終了		
事業 内容	定の推進など。			理由:			
L 1 I	・事業実施の効果				防災減災対策による地域防災		
					向上		
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
	継続して防災・減災対策のための事業及び防災力向上に係る事		Ę	事業費(予	f円)		
~R6	業を行う。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	防災・減災対策のための事業及び防災力向上に係る事業					0	
R 8	防災・減災対策のための事業及び防災力向上に係る事業					0	
R 9	防災・減災対策のための事業及び防災力向上に係る事業		_			0	

2-1-2 地域防災力の向上

事業	 被災者などへの支援				担	当課
尹未	放火日など、00人版					社課/総務課/ ´町民生活課/税務課
	・事業全体の内容 (事業期間:R 7 年度~R 9 年度)			施領	色の方向性	と理由
古光	【平常時】大規模災害発生時に被災者のいち早い生活再建 を密にして支援制度を整備する。併せて、広く周知する。 【災害時】マイナンバーによる罹災証明書のオンライン申			■継続 □廃止	□充集 □終了	
事業 内容	かに罹災証明書を発行する。	P13 — 7 — 7 . 3	. ,	理由:		
1311	・事業実施の効果			++/// +/ A		サバ エ オの
	平常時から支援制度を構築することにより、災害発生時に 生活再建が図られる。	速やかに	被災者の	被災者の ため。	いち早い	生活再建の
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
	 継続して被災者の生活再建支援制度の確認・再構築を図る。	事業費(千円)				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	【平常時】被災者の生活再建支援制度の確認・再構築・周知 【災害時】速やかな罹災証明書の発行					0
R 8	【平常時】被災者の生活再建支援制度の確認・再構築・周知 【災害時】速やかな罹災証明書の発行					0
R 9	【平常時】被災者の生活再建支援制度の確認・再構築・周知 【災害時】速やかな罹災証明書の発行					0

2-1-3 救急体制の充実

事業	医療機関との連携強化				担	旦当課
尹未					糸	総務課
	・事業全体の内容 (事業期間:R 7 年度~R 9 年度)			施領	後の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	きと理由
古光	大規模災害発生時、避難所への医師派遣や救急体制の確保のため、平常時 ら連携強化を図る。			■継続 □廃止	□充集 □終了	
事業 内容				理由:		
ים בני	・事業実施の効果					
	平常時から連携強化を図り、災害発生時の医療体制を確保する。			災害発生時の医療体制を確保		
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
	継続して医療機関との連携体制の確認を行う。		与	事業費(千	「 円)	
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	医療機関との連携体制の確認					0
R 8	医療機関との連携体制の確認					0
R 9	医療機関との連携体制の確認					0

2-1-3 救急体制の充実

事業	選難行動要支援者名簿の更新 選業のである。				担	3当課
尹未	対無1] <u>到女又仮</u> 有石澤の史制 				総務課/	/健康福祉課
	・事業全体の内容 (事業期間:R 6 年度~R 9 年度)			施領	色の方向性	きと理由
	災害時の避難等に役立てる、要支援者(一人暮らし高齢者 情報の更新を図る。、	、障がいる	当など)	■継続 □廃止	□充実 □終了	
事業	内容					
ram	・事業実施の効果 要支援者の情報を事前に把握し、災害発生時の速やかな避	難誘導を図	図る。	災害発生 確保	時の要支	援者の安全
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
R 6	機続して要支援者名簿の更新、避難計画の作成を行う。		Ę	F業費(1	一円)	
ΚO		国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	要支援者名簿の更新、避難計画の作成					0
R 8	要支援者名簿の更新、避難計画の作成					0
R 9	要支援者名簿の更新、避難計画の作成					0

2-1-3 救急体制の充実

事業	平日夜間救急診療事業				担	3当課
尹未	十口仪间权心的惊争未				保健福祉課	
	・事業全体の内容 (事業期間:H 18 年度~R 9 年度)			施舒	策の方向性	と理由
	相馬市と相馬市医師会の協力を得て、平成18年6月から公式 『平日夜間救急支援プラン』を実施。年々増加する地域の 対応策として実施。平日夜間、公立相馬総合病院に設置さ	救急受診	患者への	■継続 □廃止	□充集 □終了	
事業	事業 急室」に相馬市医師会の医師を交代で派遣し診察を行う。					
内容						
					平日夜間の救急医療体制の 実を図るため。	
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
H18	相馬市医師会に依頼し、平日夜間救急診療を行った。		Ē	事業費(千円)	
~R6	相向中区呼云に依頼し、十口仪间水芯砂原で11ッた。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	公立相馬総合病院での平日夜間救急診療の実施				1,860	1,860
R 8	公立相馬総合病院での平日夜間救急診療の実施				1,860	1,860
R 9	公立相馬総合病院での平日夜間救急診療の実施				1,860	1,860

2-2 犯罪や事故のないまちづくり

2-2-1 生活安全環境の整備

事業	 生活安全活動推進事業				担	3当課	
尹未	工冶女主冶到性连事来 				町民生活課		
	・事業全体の内容 (事業期間:H 19 年度~R 9 年度)			施舒	策の方向性	と理由	
事業内容	 犯罪の被害に遭わないように、生活安全に対する意識向上 犯罪や事故を、未然に防止するための活動。		■継続 □廃止	□充実 □終了			
	2025 (社区に) 101111111111111111111111111111111111			理由:			
' ' '	・事業実施の効果			サ ば 古	.ı – ↓ ↓ – + フ :	立 書の亡 _	
	防犯意識の改善及び向上。			生活安全 のため。	EICXJ 9 る)	意識の向上	
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定			•			
H19	今詳かけ初注動を推集した	事業費(千円)					
~R6	会議や防犯活動を推進した。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	生活の安全活動を推進				4, 247	4, 247	
R 8	生活の安全活動を推進				4, 247	4, 247	
R 9	生活の安全活動を推進				4, 247	4, 247	

2-2-2 防犯対策の推進

事業	相馬警察署や各行政区・地区等との連携事業				担当課		
争未	伯馬書祭者や合行政区・地区寺との建携事業 				町民生活課		
	・事業全体の内容 (事業期間:S 45 年度~R 9 年度)			施策の方向性と理由			
+ *	相馬警察署からの防犯広報紙「しゃくなげ」を、全戸配付 福田地区の防犯・交通安全パレードへの参加協力。	0		■継続 □廃止	□充第 □終了		
事業 内容				理由:			
LID	・事業実施の効果						
	防犯意識の改善及び向上。			防犯対策	推進を図	るため。	
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
S 4 5			Ę	事業費 (日	一円)		
~R6	別心は牧説 「しゃくなけ」 土戸的中で1」 フに。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	警察署や行政区・地区等との連携					0	
R 8	警察署や行政区・地区等との連携					0	
R 9	警察署や行政区・地区等との連携		_			0	

2-2-2 防犯対策の推進

事業	新地町防犯協会補助事業				担	当課
尹未					町民生	E活課
	・事業全体の内容 (事業期間:S 45 年度~R 9 年度)			施領	策の方向性と	∠理由
声	 地区防犯協会や警察と協力し、防犯運動の推進。 防犯灯の修繕や、木柱等の古い防犯灯柱の交換。			■継続 □廃止	□充実 □終了	□縮小 □新規
事業内容	MICHAEL CALLEGE AND MICHAEL CONTROL			理由:		
' ' ' '	・事業実施の効果					
	町内の犯罪防止。			防犯灯の	維持管理の	ため。
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
S 4 5	防犯灯球切れに対し、LED化を行った。		Ę	事業費(日	千円)	
~R6		国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	防犯運動の推進、防犯灯の維持				2,000	2,000
R 8	防犯運動の推進、防犯灯の維持				2,000	2,000
R 9	防犯運動の推進、防犯灯の維持				2,000	2,000

2-2-2 防犯対策の推進

事業	防犯灯整備事業				担	当課	
尹未	例 化 月 走 開 				町民生活課		
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)					と理由	
	各行政区から要望を取りまとめ、必要と思われる場所に防	置する。	■継続 □廃止	□充実 □終了			
事業内容				理由:			
ישניו	・事業実施の効果						
	町内の犯罪防止。			防犯灯の	維持管理の	のため。	
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
R3~	防犯灯新規設置を行った。		Ę	事業費(日	f円)		
R6	70元月	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	防犯灯の整備				335		335
R 8	防犯灯の整備				335		335
R 9	防犯灯の整備				335		335

2-2-2 犯罪被害者見舞金

事業	 犯罪被害者見舞金支給事業				担	当課
尹未	化非似古伯兄舜亚义和争未 				町民生活課	
	・事業全体の内容 (事業期間:R 7 年度~R 9 年度)			施領	長の方向性	きと理由
 >114	犯罪被害者等が、再び日常生活を営むことができるよう社会全体で支えあ う。				□充集 □終了	
事業 内容	理由:			理由:		
דיניו						営むことが
	ナゼナングログフェンナンノゼはファンスポテナフ					適時適切に 受けること
	支援を途切れることなく受けることができる。				ようにす	
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
			Ę	事業費 (日	f円)	
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	犯罪被害者等見舞金支援	550			550	1, 100
R 8	犯罪被害者等見舞金支援	550	_		550	1, 100
R 9	犯罪被害者等見舞金支援	550			550	1, 100

2-2-3 交通安全対策の推進

事業	交通安全施設整備事業				担	当課
尹未	文				町豆	是活課
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)			施第	策の方向性	と理由
事業	各行政区から要望に対し、カーブミラー修繕及び必要箇所 た、横断歩道や信号の要望があれば、県や警察に対し要望	への設置 由請。	工事。ま	■継続 □廃止	□充集 □終了	
事業 内容			理由:			
730	・事業実施の効果				+165 + ch	#
	町内の事故発生件数の減少。					施し、交通 らすため。
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
R3~	カーブミラー設置及び修繕を行った。		Ę	事業費(千円)	
R 6	止まれ標識の路面標示が薄い場所の再標示要望を行った。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	交通安全施設の整備維持				1,030	1,030
R 8	交通安全施設の整備維持		•		1,030	1,030
R 9	交通安全施設の整備維持				1,030	1,030

2-2-3 交通安全対策の推進

中光	六洛孙笠切盖公坛山市世				担	当課		
事業	交通対策協議会補助事業 				町民生活課			
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)			施第	策の方向性	と理由		
事業内容	 各交通関係団体と協力し、町内全体の交通安全運動を推進			■継続 □廃止	□充実 □終了			
				理由:				
'31	・事業実施の効果							
	町民の交通安全に対する意識改善及び、向上。				事故発生件数を減らす			
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
R3~	各期交通安全運動等、各種団体と協力し交通安全運動を行っ		1	事業費(千円)			
R 6	た。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	町交通対策協議会への補助				450	450		
R 8	町交通対策協議会への補助				450	450		
R 9	町交通対策協議会への補助				450	450		

2-2-3 交通安全対策の推進

事業	高齢者等運転免許証自主返納支援事業				担当課			
尹未	同剧省分建拟元司亚白工及州又汲事未				町民生活課			
	・事業全体の内容 (事業期間:H 30 年度~R 9 年度)			施領	その方向性と理由			
事業内容	・運転免許証返納者に対してタクシー助成事業「しんちゃ 用券33枚を交付する。	んタクシ	ー」の利	■継続 □廃止	□充実 □終了			
	71133 3 3 1 1 2 2 1 1 3 3 6 6				理由:			
	・事業実施の効果 高齢者					の交通事故防止及び免		
	運転免許証返納後の日常生活における利便性を確保すると の運転による交通事故防止を図る。	ともに、i	高齢者等	許返納者 め。	の移動手	段確保のた		
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
H30	免許返納者へ利用券の交付を行った。		Ę	F業費(1	一円)			
~R6	光計返納有べ利用分の文刊を打りた。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	高齢者等運転免許証自主返納者への支援				495	495		
R 8	高齢者等運転免許証自主返納者への支援				495	495		
R 9	高齢者等運転免許証自主返納者への支援		•	·	495	495		

2-2-3 交通安全対策の推進

事業	 自転車損害賠償保険等加入費助成事業				担	l当課
尹未	白料半頂音知頂体吹守加入頁功以 事末 				町民	生活課
	・事業全体の内容 (事業期間:R 6 年度~R 9 年度)			施急	策の方向性	と理由
+ **	 小中高の児童生徒の自転車損害賠償保険加入者に対して、; 助成する。	加入金額0	り一部を	■継続 □廃止	□充実 □終了	
事業 内容	431-N 7 30			理由:		
LID	・事業実施の効果					
	自転車乗車時の損害賠償保険加入率向上。				単時の預]上のため。	害賠償保険 ,
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
R 6	損害賠償保険加入者に対する助成を行った。	事業費(千円)				
N 0	現合知順体院加入省に対する功成を1) フた。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	損害賠償保険加入者に対する助成				50	50
R 8	損害賠償保険加入者に対する助成				50	50
R 9	損害賠償保険加入者に対する助成				50	50

2-2-3 交通安全対策の推進

事業	 ヘルメット購入助成事業		担当課					
尹未	バルグ ノ ド				町民生活課			
	・事業全体の内容 (事業期間:R 6 年度~R 9 年度)	施急	後の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	と理由				
±₩	小中高の児童生徒のヘルメット購入者に対して、購入金額の一部を助成す 事業 る。					□縮小□新規		
事業内容			理由:					
דיניו	・事業実施の効果 自転車乗車時のヘルメット着用率向上。				自転車乗車時のヘルメット着			
					用率向上のため。			
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定			•				
D.6	A リソット 唯 3 老に対すて助成を行った	事業費(千円)			f円)			
R 6	ヘルメット購入者に対する助成を行った。 	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	ヘルメット購入者に対する助成				500	500		
R 8	ヘルメット購入者に対する助成				500	500		
R 9	ヘルメット購入者に対する助成				500	500		

2-2-3 交通安全対策の推進

事業	 新地町通学路安全推進会議・通学路交通安全プログラム			担当課			
尹未					教育総務課/都	『市建設課/町民生活課	
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)			施領	乗の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	Eと理由	
± ₩	通学路の安全確保に向けて、関係機関で組織された「通学 を複数年に1回開催し、通学路交通安全プログラムに基づ	進会議」 点検の実	■継続 □廃止	□充集 □終了			
事業	事業 施とその効果検証を継続して取り組む。 内容						
ר זים	・事業実施の効果	通学路安:	学路安全確保のためのPDC				
	通学路の安全性の向上。				Aサイクルとして、繰り返し 続して取り組む必要がある。		
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
R3~	国の通学路緊急点検が終了したことから、令和5年度に実施した		=	事業費(日	仟円)		
R 6	「通学路安全推進会議」の合同点検を受けて対策を実施した。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	通学路合同点検の対策の検討・実施					0	
R 8	通学路合同点検の実施、対策の検討と実施、効果検証					0	
R 9	通学路合同点検の対策の検討と実施、効果検証					0	

2-2-3 交通安全対策の推進

事業	歩道等整備事業(再掲2-3-1)				担	3当課		
尹未	少但守定哺争朱(丹狗2-3-1 <i>)</i> 				都市建設課			
	・事業全体の内容 (事業期間:R 6 年度~R 9 年度)		施舒	策の方向性	tと理由			
	児童生徒の通学の安全を確保するため、緊急性の高い通学 う。また、通学路やヒヤリハット交差点、急勾配・幅員が	路の歩道3 狭小な道3	整備を行 路を中心	■継続 □廃止	□充集 □終了			
事業内容	に必要箇所にU字溝の 蓋掛け を行う。				理由:			
ר אבר א	・事業実施の効果			10 75 4-74	- 4. 1 % - 4	NZ == 11. 1. 2		
	歩道等の整備により通行する車や歩行者それぞれの安全・ る。	安心が確何	呆され	児童生徒 守るため		通事故から		
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
R 6	新たに駒ケ嶺新地線(170m)、駒ケ嶺停車場高田線(1070m)の歩	事業費(千円)			
70	道が完成し、安全安心な通行が可能となった。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	歩道設置(駒ケ嶺新地線、駒ケ嶺停車場高田線)、側溝蓋掛(町内各地)	122, 419	90, 100		12,461	224, 980		
R 8	歩道設置(駒ケ嶺新地線、駒ケ嶺停車場高田線)、側溝蓋掛(町内各地)	71,500	52,600		8,300	132, 400		
R 9	歩道設置(駒ケ嶺新地線、駒ケ嶺停車場高田線)、側溝蓋掛(町内各地)	71,500	52,600		8,300	132, 400		

2-2-4 消費者対策の充実

事業	하얏사마카(지조)				ž.	旦当課		
尹未	啓発相談活動 				町民生活課			
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)			施第	策の方向性	も		
 2114	消費者トラブルや、くらしの中の事故等について、相談対応業務。				□充乳 □終〕			
事業内容				理由:				
דיי	・事業実施の効果 クーリングオフの相談対応。福島県消費生活センターへの	町民の消費生活の不安解消のため。						
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定			<u> </u>				
R3~	消費生活相談に対応し、必要に応じて福島県消費生活センター		1	事業費((千円)			
R 6	に確認を行った。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	消費生活等の相談対応					0		
R 8	消費生活等の相談対応					0		
R 9	消費生活等の相談対応					0		

2-2-4 消費者対策の充実

事業	無料は浄井沙の実施				担当課		
争未	無料法律相談の実施 				町民生活課		
	・事業全体の内容 (事業期間:R 4 年度~R 9 年度)			施第	乗の方向性	と理由	
± ₩	事業 内容 ・事業実施の効果 消費生活等の悩みに対して、弁護士の立場から解決方法を探る。				□充実 □終了		
事業 内突							
ן ים ניו					またばる:	T	
					, 黄生店の	不安解消の	
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
R4~	相談希望者のとりまとめを行い、弁護士相談を行った。		事	事業費(1	千円)		
R 6	怕談布望有のこりまとめを行い、弁護工性談で1] ノに。 	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	無料法律相談所を単独費事業で月1回開設				167	167	
R 8	無料法律相談所を単独費事業で月1回開設				167	167	
R 9	無料法律相談所を単独費事業で月1回開設				167	167	

2-2-4 消費者対策の充実

事業	情報モラル教育(再掲5-2-1)				担	当課	
尹未					教育	教育総務課	
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)			施領	生と理由		
亩₩	学校教育を通じてPTAと連携し、児童生徒や保護者へ情報である。(メディアコントロールの取り組み)	報モラルの	の啓発を	■継続 □廃止	□充第 □終了		
事業 内容	回 6		理由:				
rit							
						情報モラル教育の充実を図る ため継続して取り組む。	
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
R3~	学校教育を通じてPTAと連携し、児童生徒や保護者へ情報モラル		튁	事業費(千円)			
R 6	の啓発やアンケート実施し、情報モラルの意識高揚を図った。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	メディアコントロールの取り組み 保護者向け講演会の実施					0	
R 8	メディアコントロールの取り組み 保護者向け講演会の実施					0	
R 9	メディアコントロールの取り組み 保護者向け講演会の実施					0	

2-3 交通体系の充実 2-3-1 道路網の確立

事業	 道路改良事業	3.改良事業						
尹未	世間以及事業				建設課			
	・事業全体の内容 (事業期間:R 7 年度~R 9 年度)			施領	色の方向性	と理由		
+ ₩	生活道路である町道の道路改良事業や緊急性の高い通学路を中心に歩道の設 置工事を行う。				□充集 □終了			
事業内容					理由:			
' ' ' '	・事業実施の効果					改良の道路を整備し町民の		
	生活道路の改良・舗装及び歩道設置により、車や歩行者が できる。	安全で快	適に生活	通行利便		歩行者の安		
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
	15-14-1-1-15-15-16-16-16-16-16-16-16-16-16-16-16-16-16-		Ę	事業費 (日	一円)			
	浜北大坂下線ほか路線の道路整備を進めた。 	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	集落内道路改良舗装工事(浜北大坂下線ほか局部改良)	4, 983	4, 400		7, 333	16, 716		
R 8	集落内道路改良舗装工事(浜北大坂下線ほか局部改良)	10,000	9,000		7,750	26,750		
R 9	集落内道路改良舗装工事(浜北大坂下線ほか局部改良)	10,000	9,000	·	7,750	26,750		

2-3-1 道路網の確立

事業	 常磐自動車道及び国道及び主要地方道及び一般県道の整備促進3			担当課				
尹未	市岩日期早退及UI国退及UI工安地刀退及UIII	反主心 别			都市	建設課		
	・事業全体の内容 (事業期間:R 7 年度~R 9 年度)			施領	も	きと理由		
+ **	常磐自動車道(4車線化)、国道6号・113号(交差点安全 置、4車線化等)、及び県道(金山新地停車場線、相馬新:	送道設 の整備促	■継続 □廃止	□充集 □終了				
事業内容	進を図るため、関係機関と要望活動を行う。			理由:				
LID	・事業実施の効果 移動の					の円滑化及び安全性が向		
	交通渋滞緩和や医療・物流の効率化、広域観光の推進が図 が確保される。							
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定			•				
	常磐道山元町内区間の4車線化が事業化、国道6号の国交省要		Ę	事業費(日	f円)			
	望活動実施、他路線の要望の実施。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	常磐自動車道(広野IC~山元ICの4車線化)、国道6号(小川地区交通安全対					0		
R 8	□ 策、相馬バイパス4車線化)、113号(4車線化、登坂車線設置(強靭化))、 ■ 県道金山新地停車場線(福田地区拡幅)、相馬新地線(駒ケ嶺地区交差点改良)、					0		
R 9						0		

2-3-1 道路網の確立

事業	歩道等整備事業(再掲2-2-3)			担	当課
尹未	少垣守定哺争未(丹狗2~2~3 <i>)</i> 		都市建設課		
	・事業全体の内容 (事業期間:R 7 年度~R 9 年度)	施急	策の方向性 の	と理由	
±**	児童生徒の通学の安全を確保するため、緊急性の高い通学 う。また、通学路やヒヤリハット交差点、急勾配・幅員が	■継続 □廃止	□充実 □終了	□縮小 □新規	
事業内容	に必要箇所にU字溝の 蓋掛け を行う。	理由:			
1111	・事業実施の効果 歩道等の整備により通行する車や歩行者それぞれの安全・ る。	児童生徒などを交通事故から 守るため。			
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定				
	新たに駒ケ嶺新地線(170m)、駒ケ嶺停車場高田線(1070m)の歩	1	事業費(予	f円)	
	道が完成し、安全安心な通行が可能となった。	国県支出金 地方債	その他	一般財源	計
R 7	歩道設置(駒ケ嶺新地線、駒ケ嶺停車場高田線)、側溝蓋掛(町内各地)	122, 419 90, 100		12, 461	224, 980
R 8	歩道設置(駒ケ嶺新地線、駒ケ嶺停車場高田線)、側溝蓋掛(町内各地)	71,500 52,600		8,300	132, 400
R 9	歩道設置(駒ケ嶺新地線、駒ケ嶺停車場高田線)、側溝蓋掛(町内各地)	71,500 52,600		8,300	132, 400

2-3-2 公共交通の充実

	とおれる地での					
事業	「タクシー助成事業」、「コミュニティバス事業」 「				担当課	
尹禾	「フラフ」以外争未」、「コヘュニティバハ争未」				企画政策課	
	・事業全体の内容 (事業期間:H 16 年度~R 9 年度)	施急	食の方向性	と理由		
亩₩	路線バスに代わる新たな交通システムとして平成16年10月から運行。 新たな公共交通制度として、タクシー助成事業「しんちゃんタクシー」、町内循環 事業 コミュニティバス事業「しんちゃんバス」を令和6年7月より運行を開始した。					□縮小□新規
事業内容	コミュニアイハス事業「しんらやんハス」を守和6年/月より』 	らした。	理由:			
' ' ' '	・事業実施の効果	町民等の	利便性向	⊦の <i>た</i> め、		
	町民の移動手段の確保。			令和6年		たな地域公
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定			•		
H16	「デマンド」「拠点通過路線」運行を実施、運行状況の調査、しんちゃん60	事業費(千円)				
~R6	新制度への運行見直し検討、関係機関との調整、地域公共交通会議4回開 催。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	タクシー助成事業「しんちゃんタクシー」、町内循環型コミュニティバス 「しんちゃんバス」の継続運行				46,609	46,609
R 8	タクシー助成事業「しんちゃんタクシー」、町内循環型コミュニティバス 「しんちゃんバス」の継続運行				46,609	46,609
R 9	タクシー助成事業「しんちゃんタクシー」、町内循環型コミュニティバス 「しんちゃんバス」の継続運行				46,609	46, 609

2-3-2 公共交通の充実

事業	ID 学般纯声切迁乱			·	担	当課	
争未	JR常磐線要望活動 				企画政策課		
	・事業全体の内容 (事業期間:R3 年度~R9 年度)			施第	乗の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	と理由	
± ₩	JR常磐線については、令和2年3月14日に全線再開しる復興の加速化を図り、また、ニーズに応じたサービスの	、新地町(向上を図	のさらな る必要が	■継続 □廃止	□充実 □終了		
事業 内容	あるため、要望活動を行う。			理由:			
ים ניו	・事業実施の効果						
	新型コロナウイルス感染症の影響から4年以上が経過し、少しずつ以前であるが、依然として厳しい状況が続いて令和6年度要望活動の時点で難しい状況である。	前の利用状況 では、前向き	兄に戻りつ きな回答が	JR利用	者利便性(の向上。	
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
R3~	要望活動		틕	F業費(1	千円)		
R 6	安皇冶期	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	要望活動				31	31	
R 8	要望活動				31	31	
R 9	要望活動				31	31	

2-3-2 公共交通の充実

事業	高速バス路線運行要望活動				担	3当課
尹未	同体バス四線建刊安主川到				企画政策課	
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)			施領	後の方向性	性と理由
₽₩	常磐自動車道や東北中央自動車道・相馬福島道路の高速バス路線を利 大、地域間経済活動や沿線観光の活性化をめざす。現在仙台方面への/ が、東京方面、仙台空港、県内各地を連絡する高速バス路線の開設に	バスは運行し	ている	■継続 □廃止	□充第 □終了	
事業 内容	かけを行う。		理由:			
770	・事業実施の効果	116 L+40 >				
	高速バスを利用した地域間経済活動の活性化 高速バスを利用した沿線観光の活性化				地域経済の活性化 周辺観光の支援	
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
R3~	新地インターチェンジバスストップを設置・民間バス運行を働		Ę	事業費 (日	f円)	
R 6	きかける。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	民間バス運行業者との意見交換(東京方面への運行・仙台方面の増便)					0
R 8	民間バス運行業者との意見交換(東京方面への運行・仙台方面の増便)					0
R 9	民間バス運行業者との意見交換(東京方面への運行・仙台方面の増便)					0

2-4 地域環境の保全

2-4-1 環境負荷の軽減

事業	 再商品合理化拠出金制度の利用			担	L当課	
尹未	竹筒印口垤10				町民生活課	
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)			施領	後の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	と理由
±**	プラスチック製容器包装ごみを日本容器包装リサイクル協 クルし、その分別の品質や量により、単価低減市町村の対	てリサイ た場合に	■継続 □廃止	□充実 □終了		
事業内容	事業 拠出金が支払われる。 内容					
1,30	・事業実施の効果	ごみの分別収集を行うことに				
	分別リサイクルを行う事により焼却ごみの削減を行った。	より廃棄ごみ排出量の総量が 減少するため。				
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
R3~	福田、新地、駒ケ嶺各地区毎月3回収集を実施。		Ę	事業費(日	f円)	
R 6	佃口、 和心、 刷り 積合地 一円 3 凹 以来で 美施。 	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	プラスチック容器包装ごみの分別収集				4, 169	4, 169
R 8	プラスチック容器包装ごみの分別収集				4, 169	4, 169
R 9	プラスチック容器包装ごみの分別収集				4, 169	4, 169

2-4-1 環境負荷の軽減

事業	 				担当			
					町氏	生活課		
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)			施第	も	と理由		
-1- 214	ごみ収集カレンダーやごみの分け方・出し方のパンフレット等によるリサイ クル等の推進、広報紙やホームページの活用による啓発を行う。			■継続 □廃止	□充実 □終了			
事業 内容					理由:			
PIE	・事業実施の効果	ごみの分別収集を行うことに						
	施設の延命化や資源の有効利用につながっている。				より廃棄ごみ排出量の総量が減少するため。			
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
R3~	ごみカレンダーは毎年3月に全戸配布。転入者には届出時手渡		Ę	事業費 (日	f円)			
R 6	している。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	ごみの減量化、分別の徹底、資源化の推進				1,628	1,628		
R 8	ごみの減量化、分別の徹底、資源化の推進				1, 127	1, 127		
R 9	ごみの減量化、分別の徹底、資源化の推進				1,127	1, 127		

2-4-1 環境負荷の軽減

事業	 				担	.当課		
尹未	住宅用太陽光発電システム設置費補助事業 				企画政策課			
	・事業全体の内容 (事業期間:H 23 年度~R 6 年度)	施第	乗の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	と理由				
±**	町内の住宅における自然エネルギーの利用拡大とエネルギ 進し、持続可能な環境都市の暮らしを実現するため、住宅	■継続 □廃止	□充実 □終了					
事業内容	テムの設置に要する経費の一部を補助する。			理由:				
1,211	・事業実施の効果							
	一般住宅への太陽光発電システムの導入促進	再生可能エネルギーの普及促 進のため						
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
$III \subset \mathcal{I}$	町内の住宅における自然エネルギーの利用拡大とエネルギーの地産地消を推 進し、持続可能な環境都市の暮らしを実現するため、住宅用太陽光発電シス		1	事業費(f円)			
~R6	テムの設置に要する経費の一部を補助金を交付した。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	補助件数(見込み5戸)				600	600		
R 8	補助件数(見込み5戸)				600	600		
R 9	補助件数(見込み5戸)				600	600		

2-4-1 環境負荷の軽減

事業	小中学校環境エネルギー教育事業(再掲4-2-1)			担当課				
尹未	小中子仪塚境エイルイー教育事業(円均4-2-1)				教育総務課			
	・事業全体の内容 (事業期間:H 25 年度~R 9 年度)			施第	策の方向性と理由			
= \\	国立環境研究所や東京大学大学院と連携して、総合学習の 境エネルギー勉強会を開催するとともに、新地エネルギー 学なども実施し、自然エネルギーに関する教育とSDGs	■継続 □廃止	□充第 □終〕					
事業内容	組む。				理由:			
' ' ' '	・事業実施の効果			環境教育の充実に効果があ				
	環境エネルギー教育の充実化と児童生徒のSDGs意識の向上。				り、継続した取り組みが必要。			
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
R3~	体験型環境エネルギー学習を通して、自然エネルギーに関する		1	事業費(-	千円)			
R 6	教育とSDGsの意識向上に繋げた。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	小中学校の環境エネルギー学習の実施					0		
R 8	小中学校の環境エネルギー学習の実施					0		
R 9	小中学校の環境エネルギー学習の実施					0		

2-4-2 環境美化の推進

事業	環境美化推進事業、不法投棄撤収事業					当課 E生活課		
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)			施贸	していた 一門 にほうしん しゅうしん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん し			
	町内一斉の環境美化運動、多量に廃棄物が不法に投棄され する不法投棄撤収事業において、町民との協力により快適	ている箇戸 な環境のF	所を一掃 町づくり	■継続 □廃止	□充実 □終了			
事業 内容	の一環として行っている。		理由:					
ri d	・事業実施の効果					棄ごみを収集し快適な		
						保持するため。		
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
R3~	一斉環境美化は毎年3月全世帯で実施し、不法投棄撤収は9月		Ę	事業費 (日	一円)			
R 6	~12月の間希望地区のみ実施。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	町民の環境美化意識の向上と維持を目的として町内一斉清掃を実施				706	706		
R 8	町民の環境美化意識の向上と維持を目的として町内一斉清掃を実施				706	706		
R 9	町民の環境美化意識の向上と維持を目的として町内一斉清掃を実施		•		706	706		

2-4-2 環境美化の推進

事業	不法投棄監視員				担	当課	
尹未	(1)公汉未益忧矣 				町巨	是活課	
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)			施策の方向性と理由			
	新地町廃棄物の処理及び清掃に関する規則第17条により 1名)委嘱しており、月1回程度の担当地区内の巡視等を			■継続 □廃止	□充集 □終了		
事業 内容	期は2年間)			理由:			
ו אם	・事業実施の効果			>118	= ====		
	不法投棄物の早期発見や投棄箇所への投棄防止対策。			不法投棄 を行うた		発見し撤収	
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
R3~	 パトロールの実施により抑止効果を期待できる。	事業費(千円)					
R 6	八下ロールの夫心により抑止効果を期付じさる。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	不法投棄監視員を任命				348	348	
R 8	不法投棄監視員を任命				348	348	
R 9	不法投棄監視員を任命				348	348	

2-4-2 環境美化の推進

事業	 公共水域水質調査事業			担	.当課		
于木	公六小以小兵嗣且 世末 				町民	生活課	
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)			施急	食の方向性	と理由	
±₩	町内主要河川や一般廃棄物最終処分場などの水質汚濁状況 水質の測定を行う。	■継続 □廃止	□充実 □終了	□縮小 □新規			
事業				理由:			
1,10	・事業実施の効果					とにより水	
	経年変化などの水質汚濁状況を監視することができる。				質汚濁状況を確認するため。		
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
R3~	町内17箇所、地下水5箇所、一般廃棄物最終処分場の水質検査		Ę	事業費(日	f円)		
R 6	を行った。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	町内河川等の水質調査を実施				1,784	1, 784	
R 8	町内河川等の水質調査を実施				1,784	1, 784	
R 9	町内河川等の水質調査を実施				1,784	1, 784	

2-4-2 環境美化の推進

事業	生活ごみ収集運搬処理費				担	当課
尹未	土冶この収未建放処理員				町民	生活課
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)			施領	色の方向性	と理由
事業	家庭から排出されるごみの収集運搬処理事業。			■継続 □廃止	□充実 □終了	
事業 内容				理由:		
LID	・事業実施の効果					
	快適な生活環境。			生活環境	の維持の	ため。
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
R3~			Ę	事業費(日	行円)	
R 6	このカレフターのとのり収集を美地し過止に処理をしている。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	家庭から排出されるごみの収集運搬				39,622	39,622
R 8	家庭から排出されるごみの収集運搬				39,622	39, 622
R 9	家庭から排出されるごみの収集運搬		•		39,622	39, 622

2-4-2 環境美化の推進

事業	 道路・河川愛護交付金事業				担	当課	
尹未	起始: /門川支護文刊 亚 丁末 				都市建設課		
	・事業全体の内容 (事業期間:R 7 年度~R 9 年度)	施急	乗の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	と理由			
+ *	 町内全域にわたり、道路愛護作業及び河川愛護作業を実施 を交付する。	に交付金	■継続 □廃止	□充集 □終了			
事業 内容				理由:			
130	・事業実施の効果				道路・河川愛護活動に対する		
	環境の保全や交通安全、災害防止等が図られる。			支援をするため。			
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
	町民参加の道路・河川愛護作業を実施し、地域の愛着や理解を		Ę	事業費(日	仟円)		
	深め、環境の保持に努めた。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	道路・河川愛護交付金	7,823			1,000	8,823	
R 8	道路・河川愛護交付金	7,500	_		1,000	8,500	
R 9	道路・河川愛護交付金	7,500	·		1,000	8,500	

2-4-3 安定した水の供給

事業	 相馬地方広域水道企業団による給水業務		担当課			
尹未	竹局地方広域小垣正未図による和小未彷 				総務課	
	・事業全体の内容 (事業期間:R 7 年度~R 9 年度)			施第	策の方向性	生と理由
	 相馬地方広域水道企業団による給水業務により、安定した	を行う。	■継続 □廃止	□充乳 □終〕		
事業内容						
1,211	・事業実施の効果					
	ナショナルミニマムである上水道の安定供給 災害に強い施設の整備づくり。	安定した水の供給				
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
	安定した水の供給を行えるよう、継続して相馬地方広域水道企		Ē	事業費(千円)	
	業団と連携を図る。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	水道使用料・各種負担金等					0
R 8	水道使用料・各種負担金等					0
R 9	水道使用料・各種負担金等					0

2-4-4 水洗化の推進

事業	 合併処理浄化槽設置整備事業(一般)				担	3当課	
尹未	古				町民	生活課	
	・事業全体の内容 (事業期間:H 3 年度~R 9 年度)				後の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	と理由	
击₩					□充実 □終了		
│ 事業 │内容							
' ' ' '							
					公共用水域の水質保全と汚濁 防止のため。		
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
R 6	循環型社会形成推進交付金を利用した補助事業、汚水処理普及向上を目標としている。 (接続数:759世帯、合併浄化槽普及率72.4%(R6.4.1現		1	事業費(予	f円)		
K O	在))	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	浄化槽設置補助(年間20件、撤去補助1件)	2, 929			4, 971	7,900	
R 8	浄化槽設置補助(年間20件、撤去補助1件)	2, 929			4, 971	7,900	
R 9	浄化槽設置補助(年間20件、撤去補助1件)	2, 929			4, 971	7,900	

2-4-4 水洗化の推進

事業	特定環境保全公共下水道事業			担	当課		
尹未	付足垛况休主公共「小追事来 			都市	都市建設課		
	・事業全体の内容 (事業期間:H 12 年度~R 9 年度)	施统	策の方向性の	と理由			
±**	公共用水域の水質保全のため、公共下水道区域内に汚水管 なスケジュール管理を行い生活環境の向上を図る。	■継続 □廃止	□充実 □終了	□縮小 □新規			
事業内容	00// 2	理由:					
1,17	・事業実施の効果	↑	けのよぼのクルエッ				
	公共用水域の水質保全・水路の汚濁防止、生活環境の改善			公共用水域の水質保全と汚濁 防止のため。 			
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
R 6	区域内公共桝の追加設置。(接続数:1,312世帯、普及率		事業費(-	業費(千円)			
Ν 0	87.7%(R6.4.1現在))	国県支出金 地方債	その他	一般財源	計		
R 7	公共桝の設置			5,600	5,600		
R 8	公共桝の設置			5,600	5, 600		
R 9	公共桝の設置			5,600	5,600		

2-4-4 水洗化の推進

					担	当課	
事業	農業集落排水整備事業				都市建設課		
	・事業全体の内容 (事業期間:H 12 年度~R 9 年度)				施策の方向性と理由		
市₩	公共用水域の水質保全のため、農業集落排水区域内の接続を推進し、適正な 維持管理を行い生活環境の向上を図る。				□充実 □終了	□縮小 □新規	
事業 内容							
	・事業実施の効果				水域の水質保全と汚濁		
	公共用水域の水質保全・水路の汚濁防止、生活環境の改善。			防止のため。			
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定						
R 6	区域内公共桝の追加設置。(接続数:374世帯、普及率9		1	事業費(子	千円)		
Ν 0	3. 9%(R6.4.1現在))	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計	
R 7	公共桝の設置				2,100	2, 100	
R 8	公共桝の設置				2,100	2, 100	
R 9	公共桝の設置				2,100	2, 100	

2-5 緑の保全と活用 2-5-1 健全な森林づくり

事業	毎狛山ふれち口とめすらぎの杰笑維持祭理事業	狼山ふれあいとやすらぎの森等維持管理事業			担当課			
尹未	底版山かれめいと ドリグさの 林寺 神村自 注事 来				産業	美振興課		
	・事業全体の内容 (事業期間:H 25 年度~R 9 年度)		施策の方向性と理由					
古光	鹿狼山周辺の森林は、自然環境保全及び観光に貢献しているため、森林維 管理を図る。				■継続 □充実 □流 □廃止 □終了 □流			
事業 内容				理由:	里由:			
1311	・事業実施の効果 自然環境保全及び観光に貢献。							
					自然環境の保全と観光・交流の推進を図るため。			
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
H25	施設の維持管理及び下刈りを行った。		Ę	事業費(日	f円)			
~R6	他設り推行自珪及U「M」がを1] プル。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	鹿狼山施設維持管理及びふれあいとやすらぎの森の下刈りを実施				400	400		
R 8	鹿狼山施設維持管理及びふれあいとやすらぎの森の下刈りを実施				400	400		
R 9	鹿狼山施設維持管理及びふれあいとやすらぎの森の下刈りを実施				400	400		

2-5-1 健全な森林づくり

事業	森林環境交付金事業			担	当課		
尹未	林怀块况又门亚尹朱			産業	産業振興課		
	・事業全体の内容 (事業期間:H 23 年度~R 9 年度)	施領	もの方向性 の	と理由			
±**	森林環境交付金を活用して、町内の小・中学校で森林学習 た、親子参加の木エクラフト体験教室を行う。	ま ■継続 □廃止	□充実 □終了	□縮小 □新規			
事業内容	LCC AND SHIPPOPPER TO SO I PERMISSION OF THE SOURCE STATE OF THE S	理由:					
' ' ' '	・事業実施の効果	本井ナウ	カル奈マス充動の藤代				
	森林環境学習及び体験教室により町民の森林づくりに参画 る。		を守り育てる意識の醸成 与するため。				
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定		<u> </u>				
H23	町内の小・中学校の児童生徒を対象に森林環境学習を行う経費を支援した。		事業費(千	一円)			
~R6	また、親子参加の木工クラフト体験教室を行った。	国県支出金 地	方債 その他	一般財源	計		
R 7	森林環境学習及び親子参加の木工クラフト体験教室を実施	1, 401		0	1, 401		
R 8	森林環境学習及び親子参加の木工クラフト体験教室を実施	1, 401		0	1, 401		
R 9	森林環境学習及び親子参加の木工クラフト体験教室を実施	1, 401		0	1, 401		

2-5-1 健全な森林づくり

事業	 広葉樹林再生事業			担	3当課			
尹未	広来倒你丹工事来 				産業	柒振興課		
	・事業全体の内容 (事業期間:H 25 年度~R 9 年度)	施領	後の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	と理由				
±₩	放射性物質の影響により、利用可能な指標値を超える原木林については更新 に必要な作業が停滞しているため、広葉樹林を対象に次世代への更新に必要					□縮小 □新規		
事業内容	な伐採や作業道の整備を行う。 ・事業実施の効果 放射性物質の影響により停滞する森林整備活動を活発にする。							
1,10					ばの事業が完了してい			
					ころの子			
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
H25	再英に以西な保持や佐業営の整備を行った。		Ę	事業費(日	千円)			
~R6	更新に必要な伐採や作業道の整備を行った。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	森林整備及び路網整備	45, 020				45,020		
R 8	森林整備及び路網整備	33, 620				33,620		
R 9	森林整備及び路網整備	33,620				33,620		

2-5-1 健全な森林づくり

事業	森林病害虫駆除事業				担	当課
尹未	林仲仍古坛心际争未				産業振興課	
	・事業全体の内容 (事業期間:H 23 年度~R 9 年度)				長の方向性	と理由
 >114	森林病害虫等の被害拡大防止と森林保護対策のため伐倒・	燻蒸を実	拖。	■継続 □廃止	□充集 □終了	
事業 内容				理由:		
דוניו	・事業実施の効果					
	森林病害虫等の被害拡大防止と森林保護対策。			森林を保護するため。		め。
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定					
	政令指定病害虫等の被害拡大防止と森林保護対策のため伐倒・		Ę	事業費(千	f円)	
~R6	燻蒸を実施した。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計
R 7	政令指定病害虫等の被害拡大防止と森林保護対策のため伐倒・燻蒸を実施				221	221
R 8	政令指定病害虫等の被害拡大防止と森林保護対策のため伐倒・燻蒸を実施				221	221
R 9	政令指定病害虫等の被害拡大防止と森林保護対策のため伐倒・燻蒸を実施				221	221

2-5-1 健全な森林づくり

事業	森林経営管理制度				担	当課		
尹木					産業	産業振興課		
	・事業全体の内容 (事業期間:R 1 年度~R 9 年度)			施舒	策の方向性	住と理由		
击₩	町内の手入れが行われていない森林について、所有者の意向を調査し、管理 を自分で行うことが難しい場合は、町が森林の管理を一定期間引き受け、森				□充実 □縮小 □終了 □新規			
事業内容	林環境譲与税を活用し、森林の整備及び林業会社等による	森林経宮	を行う。	理由:				
134	・事業実施の効果				- の数(# I= TR I) VI +			
	手入れ不足の森林を適切に経営・管理できる。				林環境の整備に取り組む必 があるため。 			
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
R 1	 森林環境譲与税を活用し、森林の整備及び森林経営を行う。		Ę	事業費(千円)				
~R6	森州県現 球子 院で石用し、森外の金浦及し森外社名で1] ブ。 	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	意向調査準備	3, 726				3, 726		
R 8	意向調査	3, 726				3, 726		
R 9	森林整備及び森林経営開始	3, 726				3, 726		

2-5-2 緑地の維持

事業	 釣師防災緑地公園の管理運営			担当課				
尹未	到明仍火秋地公园以自注建名 				都下	都市建設課		
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)			施第	施策の方向性と理由			
±	りには、				□充第 □終]			
事業 内容			理由:					
1,30	・事業実施の効果	子どもた	ちの遊び	場、親同士				
	より充実した維持管理運営の実施により、町民はもちろん他地域との交流の 場として利活用される。					場として施 管理を行う		
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
	釣師防災緑地公園維持管理業務委託により、公園の機能および		1	事業費(日	仟円)			
~R6	利用者ニーズに応じたサービスを提供した。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	釣師防災緑地公園維持管理業務委託			12,535	33,810	46, 345		
R 8	釣師防災緑地公園維持管理業務委託			12,535	33,810	46, 345		
R 9	釣師防災緑地公園維持管理業務委託			12,535	33,810	46, 345		

2-5-2 緑地の維持

事業	 釣師防災緑地公園の施設の維持と充実				担	3当課		
尹未	野神の火林地公園の施設の維持と元夫				都市	建設課		
	・事業全体の内容 (事業期間:R 3 年度~R 9 年度)	施第	後の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	と理由				
	対師防災緑地公園施設の維持管理やニーズに合った施設の充実を図る。 事業 内容				□充実 □終了			
日 事業 内容								
1,30						用者のニーズに合わせ を充実することで、利		
	施設の充実を図ることにより、利用者の増加と新たな交流 される。	の場とし	て利活用	に施設を 用者の増 ため。	が美する	ことで、村 度を高める		
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
R 6	 炊事場を整備し、利用者の利便性向上を図った		Ę	事業費(=	f円)			
K O		国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	維持				2,837	2,837		
R 8	維持				2,837	2,837		
R 9	維持				2,837	2,837		

2-5-2 緑地の維持

事業	総合公園施設の維持管理				担	3当課		
尹未					教育	教育総務課		
	・事業全体の内容 (事業期間:H 23 年度~R 9 年度)				後の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	と理由		
击₩	子どもたちの身近な遊び場、親同士や高齢者の交流の場として、身近な公園・緑地の充実と適切な管理運営を図る。利用者のニーズを踏まえた運営維持管理を図る。・事業実施の効果 施設の適切な維持管理を行うことにより町民等の交流や憩いの場を確保する。				□充実 □終了			
┃ 事業 ┃ 内容								
1,30					7 47 LL ~ 44 LL ~ LL			
					公園・緑地の維持管理について継続した取り組みが必要。			
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
H23	総合公園施設の適切な管理運営に努め、施設の利用促進に繋げ		Ę	事業費(予	f円)			
~R6	た。	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	総合公園施設(総合体育館、テニスコート、野球場、陸上競技場、こどもの森)の維持管理				23, 317	23, 317		
R 8	総合公園施設(総合体育館、テニスコート、野球場、陸上競技場、こどもの森)の維持管理				28,000	28,000		
R 9	総合公園施設(総合体育館、テニスコート、野球場、陸上競技場、こどもの森)の維持管理				28,000	28,000		

2-5-2 緑地の維持

= **					担	<u>l</u> 当課		
事業	相馬地域開発記念緑地や駅周辺公園等の維持管理				都市	都市建設課		
	・事業全体の内容 (事業期間:R 6 年度~R 9 年度)			施第	策の方向性	と理由		
	7容 - ・・事業実施の効果				□充実 □縮小 □終了 □新規			
事業内容								
130					たの担として必要でき			
					町民交流の場として必要である。			
年度	事業の進捗・達成状況・今後の予定							
R 6	各施設の維持管理。(相馬地域開発記念緑地トイレ及び水生植		Ę	事業費(千円)				
Ν 0	物園桟橋等修繕工事の実施等)	国県支出金	地方債	その他	一般財源	計		
R 7	各施設の維持管理				5, 352	5, 352		
R 8	各施設の維持管理				5, 352	5, 352		
R 9	各施設の維持管理				5, 352	5, 352		